



学校新聞 号外

編集・発行  
**豊橋市立嵩山小学校**  
 〒441-1111 豊橋市嵩山町字宮下 78-1  
 電話 0532-88-0008 FAX 0532-87-1015  
 URL <http://www.suse-e.toyohashi.ed.jp>  
 E-mail suse-e@toyohashi.ed.jp

学校教育目標

ひとりひとりが  
 すすんで学び  
 心ゆたかに  
 たくましく生きる

令和2年度 第1回「学校教育活動アンケート」に  
 ご協力いただきありがとうございました

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業が5月終盤まで延長され、誰も経験したことのないスタートとなりました。

新学習指導要領本格実施、3学期制のスタートと、教育活動が大きく変わる年となります。感染症対策のため、教育活動も大きな制約を受けながらも、子どもたちの学びを保障し、価値ある活動を実践できるよう努めています。こうした取り組みの評価を含め、7月にはご多用中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。(回答結果は裏面をご覧ください)貴重なご意見を今後の学校での教育活動に活かしていきます。

前期アンケートへの回答は、53世帯中、37世帯にご協力いただきました。

臨時休業中の有効な連絡手段として、メール連絡を多用せざるをえなかったため、アンケートの広報は、必要最小限度にとどめました。そのため、日々の忙しさの中、余裕のないご家庭もあったようです。後期は、より多くの方の意見がいただけるよう回収方法の見直しを考えていきたいと思います。

今回の分析の詳細は、本校 HP に掲載します。本紙では概要についてお伝えします。

**回答結果より・・・**

例年の例に従い、昨年度の同時期のデータとの比較で分析を行いました。

「学校の教育活動全般に対する取り組み」において、以下の項目について成果を感じる評価をいただきました。

**1 思いを大切にせる授業 4 道徳教育**

「思いを大切にせる授業」では、昨年度のポイント「めあてと振り返り」という観点から、今年は、「友達との伝え合い、共感」という観点で、評価をいただきました。毎週の取り組みとして定着してきた「お話タイム」の内容充実と、プログラミング学習の研究を通して本校が確立した問題解決学習の方策「嵩山メソッド」の実践など、対話的な学びへの取り組みを評価していただいたものと思っております。

また、「道徳教育」に関しては、6月の「豊橋・学校のいのちの日」で道徳授業の取り組みを見ていただいた成果と捉えております。

昨年度と比べて厳しい評価をいただいた項目です。

**2 体験活動 10 地域との関わり 3 プログラミング**

「体験活動」、「地域との関わり」は、感染症対策のため、例年と比べて極端に少なかったことは事実です。し



【1年 交通安全教室】

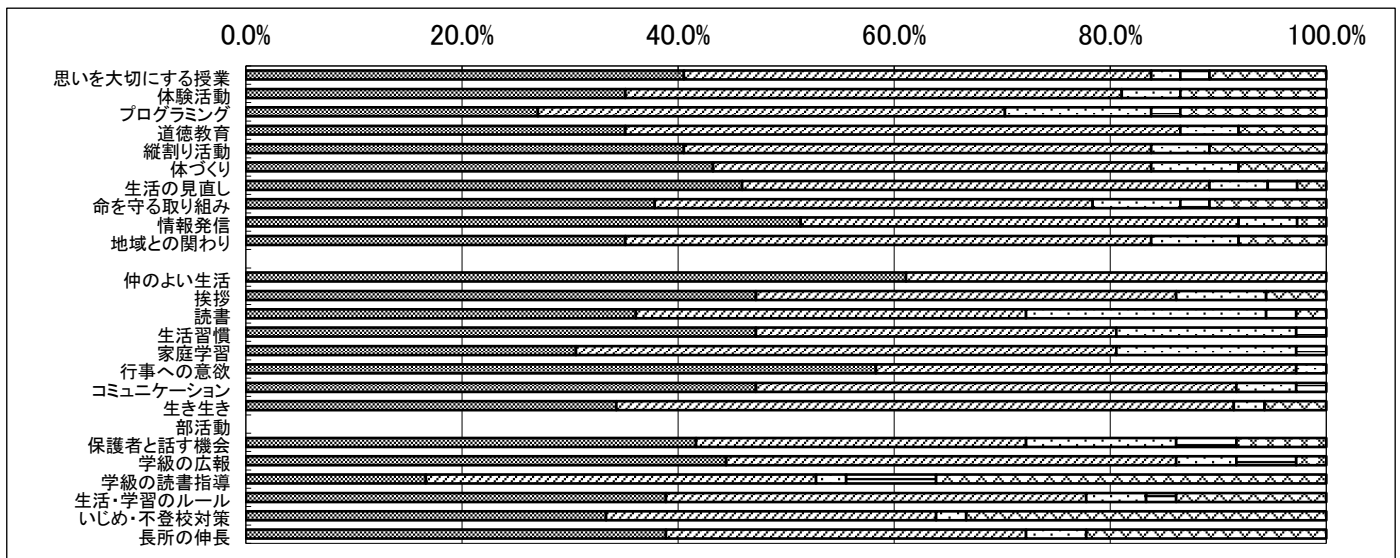
かし、「お子さんの様子、学級の教育活動」の項目の中、「16 学校行事への意欲」は、この状況の中、高い評価をいただきました。さまざまな方策を考えて実施した「短なわチャレンジ大会」について、このような状況だからこそ、子どもたちの心に残ったからだと思えます。引き続き、感染症対策は十分に行わなければなりません。その中でもできる活動を模索し、子どもたちの健やかな成長のために実施していくことが大切であると考えさせられました。

「プログラミング」の評価が研究の発表を行った昨年度より後退しているのは仕方がないことかも知れませんが、昨年度までに蓄積してきたカリキュラムや指導の方策という教育的な財産が豊富にあります。こうしたデータを有効に活用し、子どもたちの論理的思考の育成に努めてまいります。

Society5.0 の新しい学び方を模索しながら、オンラインでの学習等による「学びの保障」が急務となっております。ご家庭の協力が不可欠となりますが、本校のICT教育の実績をもとに、一歩でも前進できるよう努めてまいります。今後ともご協力をお願いします。

令和2年度 7月実施 学校評価アンケート（保護者）集計表

設問	テーマ	学校の教育活動全般に対する取り組み	評価				
			十分	おおよそ十分	やや不十分	不十分	わからない
1	思いを大切に授業	★子どもたちの学びたいという思いを大切に、友達と考えを伝えあうことで共感できる場面を作り、考えを深めようと努めている。	40.5%	43.2%	2.7%	2.7%	10.8%
2	体験活動	★地域の人々との交流をもとに、実体験を大切に、感性や人間性を育み、体験を言葉にすることで言語活用能力を養っている。	35.1%	45.9%	5.4%	0.0%	13.5%
3	プログラミング	思考を深める図表、プログラミングのソフトや教材を有効に活用し、論理的な思考力を高める学習活動を展開するよう努めている。	27.0%	43.2%	13.5%	2.7%	13.5%
4	道徳教育	思いやりをもって人に接する態度を奨励したり、一人一人の意見を大切に道徳授業を行ったりすることで道徳的実践力を高める取り組みを行っている。	35.1%	51.4%	5.4%	0.0%	8.1%
5	縦割り活動	だるま班（縦割り班活動）の活動を通して、集団の中で自分の個性を活かし、役割を果たすことができる人間関係の育成を行っている。	40.5%	43.2%	5.4%	0.0%	10.8%
6	体づくり	体育的な行事（運動会・マラソン大会等）や青空タイムの設定などで外遊びの奨励を通して、子どもたちの健康な体づくりに力を入れている。	43.2%	40.5%	8.1%	0.0%	8.1%
7	生活の見直し	新たな生活点検「スマイルチャレンジ」やメディアコントロールを通して、自らの生活を見直し、健康的に改善していくとする態度を育んでいる。	45.9%	43.2%	5.4%	2.7%	2.7%
8	命を守る取り組み	安全教育を通して、自らの命を自ら守ることができる知識・実践力を育てると同時に、子どもたちが安心して生活できる安全な環境づくりに努めている。	37.8%	40.5%	8.1%	2.7%	10.8%
9	情報発信	ホームページでの学習活動の紹介や校長室だより「嵩山塾だより」、インターネット写真閲覧、学級通信等の情報発信に努め、家庭や地域に子どもたちの学びの姿を伝えようと努めている。	51.4%	40.5%	5.4%	0.0%	2.7%
10	地域との関わり	地域の伝統や自然環境を活かした教育活動を推進し、嵩山の「人」、「もの」、「こと」を教材とした学びを大切に、地域とともに生きる豊かな心の育成を図っている。	35.1%	48.6%	8.1%	0.0%	8.1%
設問		お子さんの様子・学級の教育活動	十分	おおよそ十分	やや不十分	不十分	わからない
11	仲のよい生活	お子さんは、友達がいる、仲よく学校生活を送っていますか。	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%	0.0%
12	挨拶	お子さんは、家族や地域の方に挨拶をしていますか。	47.2%	38.9%	8.3%	0.0%	5.6%
13	読書	お子さんは、読書が好きですか。	36.1%	36.1%	22.2%	2.8%	2.8%
14	生活習慣	お子さんは、朝ご飯をしっかり摂ったり、早寝早起きをしたりするなど生活習慣ができていますか。	47.2%	33.3%	16.7%	2.8%	0.0%
15	家庭学習	お子さんは、家庭学習の習慣が身についていますか。	30.6%	50.0%	16.7%	2.8%	0.0%
16	行事への意欲	お子さんは、学校行事に楽しく、意欲的に参加していますか。	58.3%	38.9%	2.8%	0.0%	0.0%
17	コミュニケーション	お子さんは、学校のことをよく話してくれと思いますか。	47.2%	44.4%	5.6%	2.8%	0.0%
18	生き生き	お子さんは、雰囲気が高い学級で、生き生き（楽しく）と学校生活を送っていますか。	34.3%	57.1%	2.9%	0.0%	5.7%
19	部活動	お子さんは、部活動に意欲的に取り組み、満足していますか。（不参加の場合は空欄）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20	保護者と話す機会	先生は、保護者と話す機会をできるだけ多く設けようとしていると思いますか。	41.7%	30.6%	13.9%	5.6%	8.3%
21	学級の広報	先生は、学級の様子（取り組みや子どもの生活）を知らせようとしていると思いますか。	44.4%	41.7%	5.6%	5.6%	2.8%
22	学級の読書指導	先生は、本を読むような（読書が好きにさせるような）指導をしていると思いますか。	16.7%	36.1%	2.8%	8.3%	36.1%
23	生活・学習のルール	先生は、生活や学習のルールが守られるよう、よく指導していると思いますか。	38.9%	38.9%	5.6%	2.8%	13.9%
24	いじめ・不登校対策	先生は、いじめや不登校のない学級づくりに取り組んでいると思いますか。	33.3%	30.6%	2.8%	0.0%	33.3%
25	長所の伸長	先生は、お子さんのよい面を伸ばすような指導をしていると思いますか。	38.9%	33.3%	5.6%	0.0%	22.2%



自由記述より(概要) …詳細はHPに掲載しています

・自分で決める学習なので、(子どもは)「これでいい」と勝手に判断してしまう。 ・宿題のチェックを児童が行うのは疑問。コロナ禍の中、「マスク警察」になって一方的な正義をふりかざす大人になりはしないかと心配。 ・無理のない宿題を ・地域(自治会)に振り回されている感が否めない。 ・共働きの家庭に対しての配慮を(突然の行事変更などは、働く者には対応しきれない場合がある)。